



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査し、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

**【対象となる方】**

2012/12/7～2019/1/31にご同意いただいた方

**【研究課題名】** 多施設共同研究による精神疾患関連遺伝子の探索

**【研究責任者】** 糸川 昌成（東京都医学総合研究所）

**【本研究の目的及び意義】**

精神疾患の発症は家族集積性があり、複数の遺伝子の関与が推測されている。本研究では、人種や民族により病因遺伝子座が病因として関与する割合は異なっている可能性を考慮し、欧米研究グループと共同で大規模ゲノム解析を行い、人種・民族を超えて共通な因子、日本人特有の病因遺伝子の解明を行い、治療法・予防法 開発 を行う。対象は、健常者、統合失調症、双極性障害患者とし、次世代シーケンサー等を用いて全エクソームもしくは全ゲノムを解析する。

**【本研究に提供している試料・情報】**

DNA

**【問い合わせ窓口】**

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)